

🎴 国東オリーブの「今」をお伝えします!

第6号くにさきオリーブだより











October

収穫ボランティアご参加 10 誠にありがとうございました!

10月20日から29日および11月1日の計5日間、 国東オリーブ収穫ボランティアを開催いたしました。 昨年度を上回る、延べ47名の市内外の方にご参加いただきました。 オリーブ収穫最盛期の多忙な中、ボランティア皆さまの温かい ご支援により、今季も無事収穫を終えることができました。 心より感謝申し上げます。



安岐中央小3年生に 出張授業を行いました!















11/6

小学校にて収穫・選果・オリーブオイルの手搾り体験 オリーブオイルの製造工程について学びました。

11/9

国東クリーブガーデンにてオリーブ冠製作の後、 園地散策・選果・搾油場見学、

園地献東・選呆・搾油場見字、 最後はクリーブオイルとパン&新漬けの試食会も行いました。

子どもたちは特に冠作りに夢中になっていました。お休みしてしまった

お友達の分も製作したり、とても微笑ましい場面も多々ありました。 体験授業を通し、国東オリーブ振興をまずは国東市内から 広がり繋げていける機会をいただきありがとうございました!

冬期の**ド**オリーブ作業

オリーブは12月以降には休眠期に 入りますので、3月の萌芽に備えて準備を 行います。主に3種①②③の資材を与えます

1 推肥 良い土壌を作るために大事な資材



- 堆肥の投入により、土壌の物理性を改善させます
- 牛糞堆肥やバーク堆肥を使用します
- 肥料分も少し含みゆっくりと効きます
- 管理機や耕運機で土壌混和まで行う事で本来の効果を 発揮します
- 施用量の目安は10aで2t(1本辺り約60kg)ですが、散布できる範囲で行いましょう
- また、新植時に目安量の倍以上の施用で、生育が非常に 良くなることが確認されています

施肥時期	1月~2月上旬、次に散布する②苦土石灰と 2週間程度空けるようにする
資材名	牛糞、バーク堆肥などの完熟堆肥
施肥量	2 t/1 0 a
散布方法	樹冠の外周部、オリーブの根域外を管理機等で混和する
効果	土壌構造の改善、長く緩やかに効く肥料分



冷学冬期のオリーブ作業

②石灰

オリーブの本場は石灰岩地帯



- 石灰は土壌のpHを高め、アルカリ性に近づけます
- 日本の土壌の多くは酸性です
- オリーブの栽培が盛んな地中海周辺では石灰岩地帯が 多く、オリーブはアルカリ性を好みます
- 目安量より多少多い施用でも問題ありません
- ・ 苦土を含む苦土石灰を使用する ことで、マグネシウムも補給 出来ます

②石灰前後2週間以内に①堆肥③肥料を散布すると有害なアンモニアが発生してしまいます

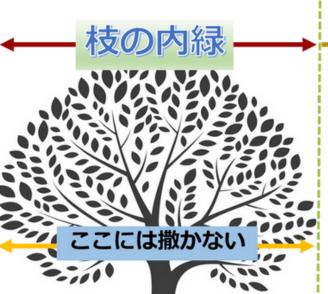
施肥時期	2月中旬~下旬、前後に散布した①堆肥、 ③肥料と <mark>2週間程度空けるようにする</mark>
資材名	苦土石灰:苦土はマグネシウムのこと
施肥量	植え付け時 1本辺り3 k g 植え付け1~3年 1本辺り1 k g 植え付け4~9年 1本辺り1.5 k g 植え付け10年以上1本辺り2 k g
散布方法	枝の外縁に沿って散布する。(5ページ図を参照) 生育中の根の先端が枝の外縁と同じ程度の位置
効果	土壌の酸度の矯正、マグネシウムの補給 オリーブはアルカリ性を好む。目安はpH6.5以上

3肥料 •

肥料は年3回(春肥、夏肥、秋肥)と散布しますが、 春肥は投入量が多く、新芽、花芽の形成に 大事な役割を果たします。

施肥時期	3月中旬:肥料は効かせたい時期が決まっているので、 散布時期を守る
資材名	S280 (窒素12:リン8:カリ10) その他微量要素入り
施肥量	植え付け1~3年 1本辺り0.3 kg 植え付け4~9年 1本辺り1.2 kg 植え付け10年以上1本辺り1.8 kg
散布方法	枝の外縁に沿って散布する 生育中の根の先端が枝の外縁と同じ程度の位置
効果	枝葉の発生・伸長ならびに花芽形成などの養分の補給







石灰・肥料





2月中旬 3月中旬 ~下旬

必須 オリーブアナアキ ゾウムシ防除





3月下旬~4月の間に**オリーブアナアキゾウムシ**の 防除のため **スミチオン50倍希釈** による

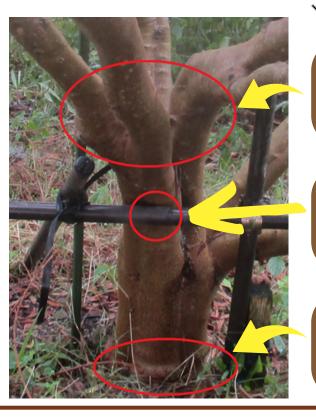
樹幹散布を行う必要があります



オリーブが枯れる<mark>原因のほとんど</mark>が ゾウムシによるものです

薬液の濃度は非常に濃いですが

- ② 葉にはかけずに幹に散布するため散布量は少なくて済みます。
- ◇ 小型の肩掛け式の散布機でも対応できます



\特に発生しやすい3ポイント/

- 主枝の根元、入り組んでいる箇所は 薬の散布が不十分になりやすく、 虫も潜みやすいので念入りに
- 支柱や支柱の誘引の紐が樹に 接触している部分の裏は死角になる
- 3 地際は特に要注意。 根が地上部に露出していれば 散布する

別紙:上田オリーブ専門員「植付け7年目の栽培管理」を参考ください